

参加
無料

金融教育サミット

2008年8月24日(日)
12:00~16:30
京都文化博物館
(旧日本銀行京都支店)

「金融教育見本市」
〈終日同時開催〉

家庭や学校で役立つ
たくさんの資料・ワークブックを
お持ち帰りいただけます。

参加者全員に
おみやげつき

サミット会議

スペシャルゲストに聞く ^{まいこ}“舞妓さん”登場！！

^{まいこ}舞妓さんになろうと思ったのは どうして？いつから？

^{まいこ}舞妓さんもケイタイ持っているの？

夢を叶えた^{まいこ}“舞妓さん”に会ってお話を聞こう！



サミット会議：「携帯電話は何歳から？」

(子)『ケイタイ欲しい！』(親)『まだ早い！』こんな会話はありますか？

お金の専門家 いちのせかつみ先生と一緒に、
大人も子ども も一緒に考えてみよう！



親子セミナー

参加者全員に
おみやげつき

「お金の天気予報」

NHKの天気予報でおなじみ、
気象予報士 南 さんも登場！

天気と環境・お金の意外な関係、
お札に隠れた秘密発見。

夏休みの宿題も、これで解決？！



教員セミナー

簡単授業を
ご紹介！

「今なぜ金融教育か？」

携帯電話・インターネットによる金融トラブル、
将来のライフプラン

まず先生が点検し、
ぜひ子どもたちに教えて下さい。



サミット会議・両セミナーのうち、
ひとつだけの参加も 大歓迎！

詳しくは裏面を
ご覧下さい。



交通案内



- ・「京都文化博物館」 〒604-8183 京都市中京区高倉通三条上る
- ・地下鉄「烏丸御池駅」下車、[5]番出口から三条通りを東へ徒歩3分
- ・阪急「烏丸駅」下車、[16]番出口から高倉通りを北へ徒歩7分
- ・京阪「三条駅」下車、[6]番出口から三条通りを西へ徒歩15分
- ・JR・近鉄「京都駅」から地下鉄へ
- ・市バス「堺町御池」下車、徒歩2分

お申し込み方法

FAX 申込票または E-mail・ハガキに必要な事項を明記の上、お申込み下さい。

お電話でのお申込みも承っております。

- ・小学生以下の参加は原則として引率者が必要です。
- ・お申込み受付後、“入場券”をお送りします。

【お申込み・お問合せ先】

京都府金融広報委員会事務局
〒604-0924 京都市中京区河原町通二条下る
(日本銀行京都支店内)
電話：075-212-5151 FAX：075-253-2014
Eメール：kyoto@info.boj.or.jp



金融教育サミットタイムスケジュール

サミット会議 < 別館ホール > 13:00 ~ 14:00

「スペシャルゲストに聞く」ゲスト：舞妓さん

「サミット会議」

テーマ：『子どもに携帯電話は必要？』ほか

議長：いちのせかつみさん（生活経済ジャーナリスト）

親子セミナー < 新館 6 階第 1 室 > 14:15 ~ 16:15

テーマ：環境とお金(洞爺湖サミット、京都議定書発効に因んで)

講演：「お金の天気予報」

講師：南 利幸さん（気象予報士）

ワークショップ：「ストップ・ザ・ニセ札作り」

指導：西澤典子（日本銀行京都支店）

教員セミナー < 別館講義室 > 14:15 ~ 16:15

テーマ：金融・経済は生活の中にある

講演：「今なぜ金融教育か？」

講師：國光幸人

(京都府金融広報委員会事務局長、日本銀行京都支店次長)

ワークショップ：「作ってみよう！ライフプラン表！！」

指導：金融広報アドバイザーのみなさん

金融見本市 < 別館ホール > 12:00 ~ 16:30

教材収集・展示、体験コーナー、デモンストレーション

金融教育サミット FAX 申込票 (FAX 送信先: 075 - 253 - 2014)

(ふりがな) 代表者 氏名	<年齢:> <性別:男・女>	代表者 連絡先	<住所> 〒 <TEL/FAX:> <E-mai:>
(ふりがな) 同行者 氏名	<年齢:> <性別:男・女>	代表者 職業	当てはまるものを で囲んで下さい 会社員 公務員(教員以外) 教員 自営業 主婦 学生 その他()
(ふりがな) 同行者 氏名	<年齢:> <性別:男・女>	このサミットを何でお知りになりましたか？(当てはまるものを で囲んで下さい) チラシ ポスター 知るぽると HP 新聞 ラジオ 知人から その他()	
(ふりがな) 同行者 氏名	<年齢:> <性別:男・女>	サミット会議のあと、参加したいセミナー(いずれかに 印をお願いします) ()教員セミナー<別館2階講義室>50名 ()親子セミナー<新館6階第1室>30組	

* ご提供頂いた個人情報は、参加者への案内・運営のために利用し、ご本人の承諾なしにいかなる第三者にも開示・提供することはありません。

主催：京都府金融広報委員会(日本銀行京都支店、京都府消費生活安全センター、近畿財務局京都財務事務所)
共催：京都府金融広報委員会各委員団体 / 後援：金融広報中央委員会 / 協力：日本FP協会京都支部ほか